

# レディーミクストコンクリートの品質確保について

国官技第 185 号

平成 15 年 10 月 2 日

大臣官房技術調査課長

## レディーミクストコンクリートの品質確保について

1. コンクリートの品質確保のために、受注者に従来の品質管理基準に加えて、単位水量の測定を実施させることとする。
2. 受注者に、コンクリート施工時にポンプの筒先において選定したスランプの値を確保して施工させることとし、ポンプ圧送によるワーカビリティーの経時変化を考慮して現場の荷卸し時点においてスランプ管理を行わせることとする。
3. 受注者の使用する生コンは「JIS マーク表示認定工場で、かつ、コンクリートの製造、施工、試験、検査及び管理などの技術的業務を実施する能力のある技術者(コンクリート主任技師等)が常駐しており、配合設計及び品質管理等を適切に実施できる工場(全国品質管理監査会議の策定した統一監査基準に合格した工場等)から選定する」こととしており、品質確保、資格運用を適切に行っている工場から選定することを基本とする。

# レディーミクストコンクリートの品質確保についての 運用について

国コ企第3号

平成15年10月2日

大臣官房技術調査課

建設コスト管理企画室長

「レディーミクストコンクリートの品質確保について」の運用について

1. 課長通知を実施する対象工事は、当面の間、1日当たりコンクリートの使用量が100m<sup>3</sup>以上施工する工事を対象とする。
2. 課長通知1. に定める単位水量の測定は、次によるものとする。
  - (1) 受注者に単位水量を含む正確な配合設計書を確認させることとする。
  - (2) 示方配合の単位水量の上限値は、粗骨材の最大寸法が20mm～25mmの場合は175kg/m<sup>3</sup>、40mmの場合は165kg/m<sup>3</sup>を基本とする。単位水量を減じることにより、施工性が低下する場合は、必要に応じて、支障のない量で高性能A E減水剤の使用を検討すること。
  - (3) 単位水量の測定は、2回/日（午前1回、午後1回）または構造物の重要度と工事の規模に応じて100m<sup>3</sup>～150m<sup>3</sup>ごとに1回、および荷卸し時に品質変化が認められた時に実施することとする。
  - (4) 現場で測定した単位水量の管理値は次の通りとして施工することとする。
    - 1) 測定した単位水量が、配合設計±15kg/m<sup>3</sup>の範囲にある場合はそのまま施工してよいものとする。
    - 2) 測定した単位水量が、配合設計±15を越え±20kg/m<sup>3</sup>の範囲にある場合は、水量変動の原因を調査し、生コン製造者に改善を指示し、その運搬車の生コンは打設する。その後、配合設計±15kg/m<sup>3</sup>以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行うこととする。
    - 3) 配合設計±20kg/m<sup>3</sup>の指示値を超える場合は、生コンを打込まずに、持ち帰らせ、水量変動の原因を調査し、生コン製造者に改善を指示しなければならない。その後の全運搬車の測定を行い、配合設計±20kg/m<sup>3</sup>以内になることを確認する。更に、配合設計±15kg/m<sup>3</sup>以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行うこととする。

<	指示値 -20	≦	管理値 -15	≦	配合設計値 ± 0	≦	管理値 +15	≦	指示値 +20	<
持ち帰り 全車	改善 1/3台	改善 1/3台	打設	打設	打設	打設	打設	改善 1/3台	改善 1/3台	持ち帰り 全車

打設 ≦ (管理値 = 配合設計 ± 15) < 改善指示 ≦ (指示値 = 配合設計 ± 20) < 持ち帰り

- (5) 単位水量管理についての記録を書面と写真により提出させることとする。

3. 課長通知 2. に定めるコンクリートのスランプ管理は次によるものとする。
  - (1) スランプの測定は、2回/日（午前1回、午後1回）または構造物の重要度と工事の規模に応じて100m<sup>3</sup>～150m<sup>3</sup>ごとに1回、および荷卸し時に品質変化が認められた時に実施することとする。

- (2) コンクリート打設時にポンプの筒先等の適切なワーカビリティを確保するため、場内運搬時のスランプロスを考慮してコンクリートのスランブを指定するものとする。
- (3) コンクリートポンプを用いる場合は、コンクリートのポンプ施工指針（土木学会）等の規定によることとし、コンクリート打込み地点とスランブ管理地点である荷卸し地点の差を見込むこととする。